

補修・補強フォーラム 2019

山口(5月13日)皮切りに全国開催

広島会場は5月15・16日

等もHPの専用フォーム 工法を中心に「早野博から行つことができる。幸(セメント協会)

広島会場(JMSアス 5月16日)「電気化学テールプラザ、午前10時の防食技術と健康寿命」の内容は次の通り 篠田吉央(ナカボーテック)▽「コンクリート中(敬称略)。

(一社)コンクリートメ 年で10回目。昨年は全
ンテナンス協会(徳納剛 国14会場で延べ約70
会長)が毎年開催してい 00人を集めた。

5月15日「演題未 における鉄筋腐食のメ
定」藤原浩幸(中国地方 カニズムと防食工法」高
整備局道路保全企画官) 谷哲(京都大学大学院助

る『コンクリート構造物 今年、予防保全の鍵
の補修・補強に関する を握るとされる鉄筋防
フォーラム2019』が 錆に焦点を当てた内容
5月13日の山口会場を で、同協会が得意とする
皮切りに、全国15会場で 亜硝酸リチウムの定量
開かれる。『鉄筋防錆の観 的防錆工法のほか、電気
点からコンクリート構造 科学的防食工法を中心
物の健康寿命を考える』に様々な事例を紹介。

▽「長寿命化のための 点検要領」十河茂幸▽ からみた亜硝酸リチウ
「長寿命コンクリート構 ムによる補修技術」江良
造物を目指して 錆び 和徳▽「軍艦島(端島)に
ない、朽ちない健康コン におけるRC建築物の状
クリート」竹田宣典 況と保存・修復のため
(広島工業大学教授)▽ の取り組み」濱崎仁(芝
「維持管理シナリオを考 浦工業大学教授)▽「亜

がメインテーマで、広島会 近未来コンクリート
場(5月15日、16日)など 研究会の十河茂幸代表
メイン5会場は、1日目 を筆頭に産学官から多
と2日目で内容を変えた 数の講師陣が登壇を予
2日間日程となっている。 定し、メイン会場などでは

「プレストレストコンク と施工実績について」佐
リート構造物の有効な 藤亘(STTG工法協会
維持管理」真鍋英規(C 業務執行理事)▽「コン

の維持管理に関する最 策について講演する。
新知見、技術を幅広く紹 参加は無料。各会場の
介すること好評を得 日程は、同協会HPから
ているフォーラムも今 確認が可能で、申し込み

れ注入工法と断面修復 本ペイント)